

中国のアルミニウム圧延会社へ資本参加 Equity Participation in an Aluminum Rolling Company in China

当社は、三井物産(株)殿と共同で、2009年10月8日、中国のアルミニウム事業会社である広東東陽光鋁業股份有限公司傘下のアルミニウム圧延会社2社への資本参加および経営参画に合意する契約書に調印しました。

広東東陽光鋁業股份有限公司傘下のアルミニウム圧延会社2社は、乳源東陽光精箔有限公司と韶関市陽之光鋁箔有限公司で、当社はそれぞれの株式25%を、三井物産は同じく20%を既存株主である広東東陽光鋁業股份有限公司と香港南北兄弟国際投資有限公司から取得しました。

中国のアルミニウム圧延品需要は、電子・電機機器向けのみならず、輸送向けや包装容器向けなど、今後も総じて継続的な伸長が見込まれており、なかでも自動車用途については、需要の拡大と生産拠点の増大を背景として高い伸びが予想されています。

乳源東陽光精箔有限公司と韶関市陽之光鋁箔有限公司は、コンデンサ用アルミニウム箔とエアコン用フィン材において、中国内有数の高いシェアを獲得しており、このほか一般板、条なども生産しています。今後、当社と三井物産(株)が保有する先進的な技術とグローバルネットワークを活用して、自動車熱交換器用材料をはじめとする各種高機能製品を提供する体制を整えます。これにより、中国内外のお客様への拡販と新規需要の開拓を進め、拡大する需要に積極的に対応し競争力を強化して、

乳源東陽光精箔有限公司と韶関市陽之光鋁箔有限公司2社の企業価値を向上させていきたいと考えています。

2010年より、乳源東陽光精箔有限公司と韶関市陽之光鋁箔有限公司において当社から供与する技術に基づく自動車熱交換器用材料の生産に着手しており、同年内を目処に中国内外の顧客向けに販売を開始する予定です。



深圳市実業発展有限公司の張中能董事長(左から4番目)と広東東陽光アルミニウム業股份有限公司の郭京平董事長(左から2番目)と当社吉原正照社長(右から4番目)
Zhongneng Zhang, Chairman of the Board of Shenzhen Industrial Development Co., Ltd. (the fourth from the left); Jingping Guo, Chairman of the Board of Guangdong Dongyangguang Aluminum Co., Ltd. (the second from the left); and Masateru Yoshihara, President of Furukawa-Sky Aluminum Corp. (the fourth from the right).